

未経験からデザインの
仕事につくまでのリアル話
ゼロからプロになるまでの道のり

デザインの仕事を望む方に向けて、出発点をお伝えします。



「好き」を出発点に

デザインの世界へ足を踏み入れるには、「好き」という感情が最も重要です。多くの人は、おしゃれなサイトやSNSの魅力を感じ、興味を持つことから始まります。特別な才能がなくても構いません、興味さえあれば十分です。



センスは学べる

「センスがない」と悩む方もいるかもしれません、デザインは「学び方」と「積み重ね」によって磨かれます。初めての一歩を踏み出すことで、自信を持てるようになります。

最初にやるべきこと

無料で学べるリソースを使い、スキルを初めて磨きましょう。



デザインツールの触り方

CanvaやFigmaを使って、デザインを試行錯誤することも大切です。“遊び感覚”で使うことで、自然と操作に慣れることができます。自分自身の成長を楽しむ時間にしてください。



無料学習サイトを活用

HTMLやCSSの基礎を学ぶために、Progateやドットインストールなどの無料学習サイトを利用しましょう。これらのサイトは視覚的に理解しやすく、初心者にも優しいです。短時間で基礎知識が身につきます。



ブックマークの活用

自分が好きなWebサイトを見ついたら、それをブックマークして「どこが良いか？」をメモしましょう。目を引くデザインの特徴を把握することで、独自のセンスを養うことができます。

自作のポートフォリオを通じて、スキルや魅力を示す方法を紹介します。

サンプル作品のアイデア

ポートフォリオ作成のために、架空のカフェやショップのサイト、ランディングページ、SNS広告バナーなど、実際の依頼内容に合わせた作品を作成しましょう。これが自分のスキルをアピールする第一歩です。

プロセスを見せる

作品の完成度以上に、「学習の過程」を重視しましょう。制作時に学んだことや工夫した点を記載することで、閲覧者に成長を伝えられます。これは未経験者にとって重要なアピールポイントです。

分かりやすく公開する

FigmaやGitHubを利用して、制作した作品を見てもらえる形に公開しましょう。これにより、多くの人に見てもらえ、フィードバックが得られます。効果的なポートフォリオは、ネット上の存在感を高めてくれます。

ポートフォリオのポイント

ポートフォリオの中身と公開方法についてのポイントを解説します。

学びの過程を強調

ポートフォリオにとって何よりも重要なのは、完成品よりも「学びの過程」を伝えることです。どのように成長してきたかを示せることで、雇用主やクライアントに魅力を伝えられます。

スキルをアピール

各作品には「工夫した点」や「使用したスキル」を明記しましょう。この情報は閲覧者に対し、あなたの能力を具体的に伝え、自信を持たせる要素になります。

プラットフォームを選ぶ

作品をどのプラットフォームに公開するかも重要です。FigmaやGitHubなど、多くのクリエイターが利用する場所に載せることで、より多くの人に見てもらうチャンスが増えます。

学んだスキルを活かし、実際の案件に挑戦する方法を探ります。

01

案件獲得の方法

学んだデザインスキルを実際の仕事として生かすために、クラウドソーシングを活用しましょう。ココナラやランサーズなどのサイトでは、小規模案件から挑戦でき、自身の実績を増やす良い機会となります。

02

SNSで発信する

SNSを通じて「学習中です」「ポートフォリオを公開しました」と積極的に発信しましょう。興味を持つ人から声をかけてもらえることが多く、自身の成長をアピールする場になります。

03

友人への協力

初めのうちは、友人や知人の事業を手伝ってみることも有効です。見返りが少なくとも、実際の経験を積むことで、スキルを磨くことができます。この経験は将来的に大きな財産になります。

最初の案件を通じて、どのようにキャリアを広げるかを理解します。



就職・転職の選択肢

制作会社やプロジェクトチームに入社することも一つの選択肢です。これにより、チーム制作の経験を積むことができ、成長スピードが大幅に向上します。実践的な能力が高まります。



副業デザイナーとして活動

副業デザイナーとして、本業を維持しながら案件を受けるスタイルがあります。夜や週末を利用して、収入を得ながらスキルを磨くことができます。これが独立への準備にもなります。



フリーランスの道

ある程度実績を積んだらフリーランスに転向する選択肢もあります。自分の裁量で仕事を行える自由さは魅力ですが、営業力や経営力も必要です。自分自身をブランディングすることも忘れずに。

デザイン領域でのキャリアを築くために必要なスキルを紹介します。

1 継続的な学習が必要

Web業界は日進月歩で変化しています。デザイナーとして成功するためには、常に学び続ける姿勢が不可欠です。市場に求められるスキルを理解しましょう。

2 次に学ぶべきスキル

今後はJavaScriptやWordPress、SEO・マーケティングなど様々なスキルを学ぶことが推奨されます。これによりデザインの質を高め、より多くの案件に対応できるようになります。

3 AIツールの活用

AIツールを使うことで、デザイン効率の向上やアイデア出しに貢献します。これにより、作業時間を短縮し、アイデアをより多く生み出す助けになります。

未経験からのデザイン業界の道筋と、次のステップを整理します。

01 シンプルな流れ

未経験からデザインの仕事に至る道のりはシンプルです。興味を持ち、HTMLやCSS、デザインツールを学び、自分で作品を作ります。成長を感じたら小さな案件に挑戦し、さらに広げていきましょう。

02 小さな一歩を積み重ねる

小さな一歩をコツコツと積み重ねることで、未経験者でも着実に「デザインを仕事にできる未来」に近づけます。成長を楽しむことが大切です。

Q&Aおよび今後のステップ

ご清聴ありがとうございました。質問を受け付ける時間と、今後のステップについてが続きます。

Our Goal 01

質問をお受けします

皆さまからの質問をお待ちしております。デザインやキャリアに関する疑問、学習についてのアドバイスなど、何でもお気軽にお尋ねください。

Our Goal 02

次のステップを示します

次回は、具体的な学習リソースやオススメの書籍についてお話しします。興味を持ってお待ちください。一緒に成長していきましょう。